| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 解消実績額　B | | 21,076 | — | — | — |
| 現在計画　C | | 21,076 | 18,501 | 18,501 | 18,501 |
| B－A又はC－A | | 5,141 | 0 | 0 | 0 |
| 資金不足額 | 162,797 | 141,721 | 123,220 | 104,719 | 86,218 |

| 平成25年度（第５年度） | 平成26年度（第６年度） | 平成27年度（第７年度） | 平成28年度（第８年度） |
|---|---|---|---|
| 18,501 | 18,501 | 22,350 | 32,007 |
| — | — | — | — |
| 18,501 | 18,501 | 22,350 | 26,866 |
| 0 | 0 | 0 | △　5,141 |
| 67,717 | 49,216 | 26,866 | — |

3　資金不足比率の状況

（単位：%）

| 資金不足比率＼年度 | 計画初年度の前年度 | 平成21年度（計画初年度） | | 平成22年度（第２年度） | 平成23年度（第３年度） | 平成24年度（第４年度） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 計画値 | 計画値 |
| 資金不足比率 | 194.1 | 175.1 | 212.7 | 153.1 | 131.0 | 108.9 |

| 平成25年度（第５年度） | 平成26年度（第６年度） | 平成27年度（第７年度） | 平成28年度（第８年度） |
|---|---|---|---|
| 計画値 | 計画値 | 計画値 | 計画値 |
| 86.9 | 64.8 | 38.2 | — |

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・平成22年度より新たな指定管理者により国民宿舎の運営を行っている。指定管理者に毎月業務報告を行わせ、経営状況を厳しくチェックし、適正な業務運営の確保及びサービス水準の維持向上に留意し、経営基盤強化に努める。

山口県美祢市　観光事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・テレビ、ラジオスポット等による効果的、積極的な広告宣伝や観光キャンペーン等を展開。
・秋芳洞開洞百周年祭記念事業等の積極的なイベントの開催。
・秋芳洞・秋吉台のＰＲを行い修学旅行等の団体客誘致活動を展開。
・施設ごとの特性を活かしたサービスの充実や積極的な情報発信。
・秋芳洞案内業務の職員２名を減員し、委託職員で対応。
・閑散期の勤務シフト及び業務内容の見直し。
・トロン温泉について閑散期の営業時間を１時間短縮。
・秋吉台家族旅行村以外の施設への指定管理者制度拡大の検討。

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 計画初年度の前年度 | 平成21年度（計画初年度） | 平成22年度（第２年度） | 平成26年度（第６年度） |
|---|---|---|---|---|
| 当初計画　A | | 159,138 | 252,854 | 66,689 |
| 解消実績額　B | | 221,882 | — | — |
| 現在計画　C | | 221,882 | 252,854 | 66,689 |
| B－A又はC－A | | 62,744 | 0 | 0 |
| 資金不足額 | 1,312,648 | 1,090,766 | 837,912 | — |

3　資金不足比率の状況

（単位：%）

| 資金不足比率＼年度 | 計画初年度の前年度 | 平成21年度（計画初年度） | | 平成22年度（第２年度） | 平成26年度（第６年度） |
|---|---|---|---|---|---|
| | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 計画値 |
| 資金不足比率 | 169.5 | 141.1 | 135.2 | 113.1 | — |

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・平成22年度策定の美祢市観光振興計画の中で観光事業の収益拡大を位置付ける予定。
・養鱒場について、鱒の販路拡大、経常経費の削減等の取組みを実施。
・経営管理能力向上のため、研修セミナーに積極的に職員を派遣。
・横断的かつ柔軟な人事配置が可能な体制の構築について検討。

高知県高知市　国民宿舎運営事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・計画では，平成21年度の収益的収入については323,357千円、収益的支出については319,018千円と見込んでいたが、新たな企画プラン、レストラン及び売店商品の充実や経費削減努力により、収益的収入の実績額については330,553千円と計画を上回り、収益的支出の実績額についてはほぼ計画どおりとなったため、計画と比較して、収益的収支については6,721千円の増加となり、資金不足額については7,820千円の減少となった。
・平成21年度の資金不足比率については、資金不足額が減少し、事業規模が拡大したことから、計画値248.0%に対し、実績値240.2%と改善した。

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 計画初年度の前年度 | 平成21年度（計画初年度） | 平成22年度（第２年度） | 平成31年度（第11年度） |
|---|---|---|---|---|
| 当初計画　A | | △　35,907 | △　97,249 | 136,497 |
| 解消実績額　B | | △　28,087 | — | — |
| 現在計画　C | | △　28,087 | △　97,249 | 136,497 |
| B－A又はC－A | | 7,820 | 0 | 0 |
| 資金不足額 | 765,310 | 793,397 | 890,646 | — |